

	シルバーリハビリ体操	高齢者の生活能力を維持するため、体操のための道具を使わず、いつでも、どこでも、一人でもできる体操。どのような姿勢でもできるように組み立ててある。
す	スクールカウンセラー	カウンセリングを通して児童生徒や保護者の抱える不安や悩みの解消を図ることを目的とした、学校に配置されている心の専門家
	スクールソーシャルワーカー	子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所等の関係機関と連携したり、教員を支援したりする福祉の専門家
	ストレスチェック制度	ストレスに関する質問票に労働者が記入し、それを集計・分析することで、自分のストレスがどのような状態にあるのかを調べる検査。「労働安全衛生法」が改正されて、労働者が50人以上いる事業所では、2015年から、毎年1回、この検査を全ての労働者に対して実施することが義務付けられた。
せ	精神疾患	脳の機能的な障害や器質的な問題によって生じる疾患の総称。統合失調症、双極性障害（躁うつ病）などの気分障害、適応障害、パニック障害・PTSD・強迫性障害などの不安障害、解離性障害、摂食障害、睡眠障害、パーソナリティ障害、性同一性障害、発達障害、アルコール・薬物依存症など、さまざまな疾患が含まれる。
	精神保健福祉士	「精神科ソーシャルワーカー（PSW）」と呼ばれる国家資格の専門職。心に病を抱えた人がスムーズに生活を営めるよう、相談や生活支援、助言、訓練、社会参加の手助け、環境調整などを行う専門職
	世界保健機関（WHO）	世界保健機関（World Health Organization: WHO）は、「全ての人々が可能な最高の健康水準に到達すること」を目的として設立された国連の専門機関
そ	相談ポスト	いじめ等の悩みや不安に対する相談のため、市内の全ての学校が校内に設置しているポスト
た	多重債務	複数の消費者金融や信販会社などから借り入れること
ち	地域自殺実態プロファイル	自殺総合対策推進センターが、国勢調査、人口動態統計調査、企業・経済統計、生活・ライフスタイルに関する統計（国民生活基礎調査、社会生活基本調査等）に基づき、自治体ごとの自殺者数や自殺率、関連する地域特性を円グラフや棒グラフなどを用いてわかりやすく表示したもの
	地域子育て支援拠点事業	保育所や認定こども園などで、子育て講座や育児相談、交流の場など、子育てに関する支援を行う事業
	地域包括ケアシステム	団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が切れ目なく一体的に提供される体制
て	DV	ドメスティック・バイオレンスの略。配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者からの身体に対する暴力又はこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす言動（精神的暴力や性的暴力など）のこと
は	ハラスメント	いろいろな場面での嫌がらせ、いじめ。その種類は様々であるが、他者に対する発言・行動等が本人の意図には関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり、脅威を与えること
	ハローワーク（公共職業安定所）	地域の総合的雇用サービスを行う公的機関で、失業者に対し雇用保険の給付手続きを行うほか、求職者に対し職業相談・職業紹介を行う。事業主に対しては、人材の紹介のほか、助成金や給付金の支給を行うこともある。
ふ	ファミリー・サポート・センター	子育ての援助を受けたい人（利用会員）と援助をしたい人（協力会員）が、お互い助け合う地域組織を作り、子どもの預かりや送迎の援助を行う。